
会員の平成18年3月期決算概況（速報値）について

日証協 平18. 6. 20

I. 全国証券会社(288社)の決算概況

- ① 全国の証券会社288社^{【脚注】}の平成18年3月期決算は、外国人投資家や個人投資家による取引の増加を受けて、昨年の夏場以降、株式相場が堅調に推移したことに伴い、東証1日平均売買高が23億92百万株（前期比46%増）、同売買金額が2兆4,045億円（同69%増）となったことから、株券委託手数料率が平均して低下（同17%減）したものの、委託手数料収入は、1兆4,107億円（同4,619億円増、49%増）と、大幅に増加した。また、投資信託の代行手数料、M&Aやコンサルティングに係る手数料等その他の受入手数料収入が増加したこと等から、受入手数料収入全体では、3兆1,908億円（同9,690億円増、44%増）と、大幅な増加となった。
- トレーディング損益においては、株式相場が概ね好調な値動きで推移したことに伴い、株券その他のトレーディング損益が増加したこと等から、トレーディング損益全体で、1兆745億円（同3,511億円増、49%増）と、大幅な増加となった。
- 金融収益においては、有価証券貸借取引及び信用取引に係る金利収益が増加したこと等から、6,225億円（同1,880億円増、43%増）と、大幅な増加となった。
- 以上のことから、営業収益全体では、4兆9,077億円（同1兆5,189億円増、45%増）と、大幅な増加となった。
- ② 純営業収益は、金融費用が4,361億円（同1,011億円増、30%増）となったものの、4兆4,715億円（同1兆4,177億円増、46%増）と、大幅な増加となった。
- ③ 販売費・一般管理費は、人件費及び取引関係費等の増加により、2兆7,863億円（同4,664億円増、20%増）となった。
- ④ 以上の結果、営業損益は、1兆6,850億円（同9,512億円増、130%増）、経常損益は、1兆7,033億円（同9,449億円増、125%増）と、それぞれ大幅な増益となった。
- ⑤ 当期純損益は、特別利益1,446億円及び法人税等7,218億円を計上したことから、1兆1,261億円（同6,427億円増、133%増）と、大幅な増益となり、3期連続の利益計上となった。

【脚注】 平成18年3月期末現在の全国証券会社289社のうち、営業休止中の国内証券会社1社を除く。

Ⅱ. 国内証券会社(249 社)の決算概況

- ① 委託手数料収入の増加（同 4,046 億円増、49%増）を主因として受入手数料収入が大幅に増加（同 6,902 億円増、42%増）したこと、株券を中心としたトレーディング損益が大幅に増加（同 3,527 億円増、52%増）したこと、また、信用取引に係る金利収益を中心に金融収益が大幅に増加（同 1,046 億円増、49%増）したこと等から、営業収益全体では、3兆6,951 億円（同 1兆1,572 億円増、46%増）と、大幅な増加となった。
- ② 純営業収益は、金融費用が 2,016 億円（同 416 億円増、26%増）となったものの、3兆4,933 億円（同 1兆1,155 億円増、47%増）と、大幅な増加となった。
- ③ 販売費・一般管理費は、人件費及び取引関係費等が増加したことから、2兆1,275 億円（同 3,395 億円増、19%増）となり、営業損益は、1兆3,658 億円（同 7,760 億円増、132%増）、経常損益は、1兆3,832 億円（同 7,704 億円増、126%増）と、それぞれ大幅な増益となった。
- ④ 当期純損益は、特別損失△1,023 億円及び法人税等 4,881 億円を計上し、7,928 億円（同 4,009 億円増、102%増）と、大幅な増益となり、3期連続の利益計上となった。
- ⑤ なお、本庁監理会社（30 社）においては、委託手数料収入が大幅に増加（同 2,999 億円増、52%増）したこと、株券を中心としたトレーディング損益が大幅に増加（同 2,882 億円増、49%増）したこと等から、経常損益は、1兆1,612 億円（同 6,307 億円増、119%増）と、大幅な増益となり、当期純損益は、6,586 億円（同 3,241 億円増、97%増）と、3期連続の利益計上となった。
- ⑥ また、財務局監理会社（219 社）においては、委託手数料収入の大幅な増加（同 1,046 億円増、43%増）を受けて、受入手数料収入が、4,671 億円（同 1,322 億円増、39%増）と、大幅に増加したこと等から、経常損益は、2,221 億円（同 1,398 億円増、170%増）と、大幅な増益となり、当期純損益は、1,342 億円（同 768 億円増、134%増）と、3期連続の利益計上となった。

Ⅲ. 外国証券会社(39 社)の決算概況

- ① 債券等に係るトレーディング損失により、トレーディング損益が微減（同 16 億円減、3%減）となったものの、投資信託の代行手数料、M&Aやコンサルティングに係る手数料等その他の受入手数料収入が増加したことから、受入手数料収入が、8,575 億円（同

2,788億円増、48%増)と、大幅に増加したこと、金融収益が、有価証券貸借取引の金利収益を中心に3,052億円(同834億円増、38%増)と、大幅な増加となったことから、営業収益全体では、1兆2,126億円(同3,617億円増、43%増)と、大幅な増加となった。

② 純営業収益は、金融費用が2,345億円(同595億円増、34%増)となったものの、9,781億円(同3,022億円増、45%増)と、大幅な増加となった。

③ 販売費・一般管理費は、人件費及び取引関係費等が増加したことから、6,589億円(同1,269億円増、24%増)となり、営業損益は、3,192億円(同1,753億円増、122%増)、経常損益は、3,201億円(同1,745億円増、120%増)と、それぞれ大幅な増益となった。

④ 当期純損益は、特別利益2,469億円及び法人税等2,337億円を計上し、3,333億円(同2,418億円増、264%増)と、大幅な増益となり、3期連続の利益計上となった。

IV. 利益会社数

① 経常利益計上会社は、国内証券会社199社(本庁監理会社25社、財務局監理会社174社)、外国証券会社29社、合計228社となり、平成17年3月期と比較すると、本庁監理会社1社減、財務局監理会社16社増、外国証券会社1社増の合計16社増となった。

② 当期利益計上会社は、国内証券会社197社(本庁監理会社24社、財務局監理会社173社)、外国証券会社27社、合計224社となり、平成17年3月期と比較すると、本庁監理会社2社減、財務局監理会社17社増、外国証券会社1社増の合計16社増となった。

経常利益計上会社数及び当期利益計上会社数

	経 常 利 益	当 期 利 益
国 内 証 券 会 社 249社	199社 (15社)	197社 (15社)
本庁監理会社 30社	25社 (△1社)	24社 (△2社)
財務局監理会社 219社	174社 (16社)	173社 (17社)
外 国 証 券 会 社 39社	29社 (1社)	27社 (1社)
288社計	228社 (16社)	224社 (16社)

(注) () 内は、対平成17年3月期増減

以 上

会員の平成18年3月期決算概況(速報値)

日本証券業協会

(平 18. 6 . 20)

(単 位 : 百万円)

項目 区分	全 国 証 券 会 社			国 内 証 券 会 社			本庁監理会社			財務局監理会社			外 国 証 券 会 社		
	平18.3月期 (A)	平17.3月期 (B)	(A)／(B)	平18.3月期 (A)	平17.3月期 (B)	(A)／(B)	平18.3月期 (A)	平17.3月期 (B)	(A)／(B)	平18.3月期 (A)	平17.3月期 (B)	(A)／(B)	平18.3月期 (A)	平17.3月期 (B)	(A)／(B)
	社 288	社 267	% —	社 249	社 229	% —	社 30	社 30	% —	社 219	社 199	% —	社 39	社 38	% —
会 社 数															
営業収益	4,907,686	3,388,766	145%	3,695,056	2,537,874	146%	3,030,428	2,087,351	145%	664,628	450,522	148%	1,212,630	850,892	143%
受入手数料	3,190,843	2,221,802	144%	2,333,315	1,643,098	142%	1,866,154	1,308,149	143%	467,161	334,948	139%	857,528	578,703	148%
(委託手数料)	1,410,700	948,793	149%	1,222,897	818,336	149%	876,918	577,002	152%	345,979	241,334	143%	187,803	130,457	144%
トレーディング損益	1,074,501	723,354	149%	1,025,724	673,004	152%	881,748	593,551	149%	143,976	79,452	181%	48,777	50,349	97%
金融収益	622,530	434,548	143%	317,298	212,724	149%	275,512	183,286	150%	41,786	29,437	142%	305,232	221,823	138%
金融費用	436,125	335,048	130%	201,617	160,053	126%	183,000	147,203	124%	18,617	12,849	145%	234,508	174,994	134%
純営業収益	4,471,456	3,053,718	146%	3,493,346	2,377,820	147%	2,847,421	1,940,147	147%	645,925	437,672	148%	978,110	675,897	145%
販売費・一般管理費	2,786,334	2,319,923	120%	2,127,457	1,787,990	119%	1,699,490	1,429,100	119%	427,967	358,890	119%	658,877	531,932	124%
営業損益	1,685,037	733,794	230%	1,365,810	589,829	232%	1,147,920	511,047	225%	217,890	78,782	277%	319,227	143,965	222%
営業外損益	18,235	24,592	74%	17,398	22,958	76%	13,256	19,482	68%	4,142	3,476	119%	837	1,633	51%
経常損益	1,703,294	758,387	225%	1,383,230	612,788	226%	1,161,179	530,529	219%	222,051	82,258	270%	320,064	145,598	220%
特別損益	144,635	△ 28,311	-	△ 102,274	△ 24,733	-	△ 93,483	△ 22,285	-	△ 8,791	△ 2,448	-	246,909	△ 3,578	-
税引前損益	1,847,907	730,026	253%	1,280,932	588,005	218%	1,067,690	508,244	210%	213,242	79,761	267%	566,975	142,020	399%
法人税等	721,755	246,685	293%	488,091	196,185	249%	409,121	173,805	235%	78,970	22,380	353%	233,664	50,500	463%
当期純損益	1,126,062	483,339	233%	792,760	391,819	202%	658,565	334,438	197%	134,195	57,380	234%	333,302	91,520	364%

(注1) 平成18年3月末現在の全国証券会社289社のうち、営業休止中の国内証券会社1社を除く。

(注2) 「法人税等」には「法人税等調整額」を含む。

(注3) 国内証券会社に営業譲渡を行った外国証券会社については、当期首から営業譲渡までの経営成績を「外国証券会社」欄に加算して集計している。